

研究課題番号	1RF-2201
研究課題名	閉鎖性水域における水環境デジタルツインの実現：生態系モデルのデータ同化手法の確立と水質長期再解析データベースの開発
研究実施期間	令和4年度～令和6年度
研究機関名	港湾空港技術研究所
研究代表者名	松崎 義孝

1. 委員の指摘及び提言概要

アンサンブルカルマンフィルターによるデータ同化の手法を駆使して、生態系モデルの高度化に貢献する基礎データを作成し、それを環境保全政策に活用するという試みは、重要な研究テーマである。しかしながら、データ同化試験結果の評価は、令和5年度進捗が20%と遅れていて、気になる。遅れている原因を吟味し、改善点を明確にしてほしい。また同化したデータについて、何か別の資料を探索して、Validationをする努力も必要なのではないか。化学的、物理的要素だけでなく、生物的な変化も考慮した予測が必要だと考える。加えて研究成果の発表がないのは気になる。意図して積極的に論文や学会での口頭発表を行い、様々な意見を取り入れて欲しい。

2. 採点結果

評価ランク：A